

タブレットを地域情報プラットフォームに


高齢化が進む地域においては、自治体の役場から住民への情報配信手段の確保が課題となっている。防災無線など音声のみの伝達から一歩進んで文字・画像などを用いた正確な情報伝達が求められていた。

そこで市販のAndroidタブレットへ情報配信を行う「ライブビジョン」を開発した。「Push Notification」技術を活用し、電源を入れておくだけで受信者が操作をせずとも情報を取得できるのが特徴で、高齢者などでも利用しやすくなっている。

配信に際しては、ブラウザで情報をアップロードできるなど、既存のハードウェアや通信インフラに依存しないよう配慮した。



自治体からの情報が文字や画像で配信される

業種	製造業
活用分野	自治体や管理会社から住民への情報配信
テクノロジー	情報配信、Android
端末	タブレット 

5地域で実証実験を行ったところ、「音だけだと聞き取れないこともあったが、文字だとすぐにわかる」などの評価を得ている。

住民の見守り防災ツールとしても活用が可能である。